

おおむた まちなかた 新聞

第1号

企画・発行
大牟田市中心市街地
活性化協議会

まろごとまちなか
@おおむた

まちなか
最新情報
発信中!



Pick Up OWNER

まちなか店主 vol.1

まちなかではたらく
魅力的な人、お店を
ご紹介します。

小さな頃から大蛇山に夢中だった。
だから、ここにお店をオープンしたのは
運命だったと思うんですよ。

絶妙な旨味と辛味の麻婆豆腐と

店主の優しい人柄が人気

まちなか中華料理店

チャイナスタンド笑龍



チャイナスタンド 笑龍
福岡県大牟田市本町1丁目2-7
☎0944-32-9494

銀座通り商店街にひとときわ目立つ赤い扉のお店『チャイナスタンド笑龍』。2017年3月のオープン以来、子どもからお年寄りまで幅広い層に人気の中華料理店です。

人気の理由は、手間を惜しまない手作り調味料にこだわった本格四川料理の数々。一番人気の麻婆豆腐は、辛さがないマイルドな麻婆豆腐「熊貓」から「虎」「藤虎」「龍」

「お店をオープンしたことで、いろんな出会いがある、商店街のみなさんに大事にされている、そして大好きな大蛇山祭りを間近に感じられる。僕はとてもラッキーな男です。」そう話す柴尾さんの真摯な人柄も、お店が愛される理由のひとつかもしれません。

これからは、大牟田ブランドとして笑龍の麻婆豆腐と担々麺を世界へ発信し、様々な場面で大牟田ブランドをPRしていきたいと語る柴尾さんの言葉には、大牟田や商店街への熱い想いがあふれていました。



濃厚なゴマのスープと肉そぼろ
こだわりの麺が絡み合う!
担々麺



辛さの中にコクや旨みを感じます!
笑龍の人気メニュー
笑龍麻婆豆腐

DATA

まちなか店主 vol.1

柴尾 俊之さん
(しばお としゆき)

- 得意技
湯切り、麻婆豆腐愛
- 最近のマイブーム
Tシャツを集めること
- 大牟田の好きなお店
『俺の串 嬉鶏や』
ジュシーな“とりみ”
は絶品!

創業 100 年を超え、さらに成長を続ける

Vo1.7

中島物産株式会社

創業100年を超える中島物産は、工業用資材の卸売から設備工事まで幅広く事業を展開し、近年は産学官連携にも積極的に取り組み、海外進出を図るなど、常に成長を続けています。地方の力を信じ、奮起し続ける5代目代表取締役社長である中島康宏さんに話を伺いました。



ベトナム養殖産業の振興のために、現地における試験・ワーキング等を繰り返しています



大正4年に印鑑の販売から始まった当社は、創業者である故中島亀次の「常に理想は高く」の理念の下、常に前進を続け、その事業内容も工業用資材の卸売から空調設備機器販売施工、太陽光設備販売施工と、お客様の要望や時代の流れに併せて拡大してきました。昭和38年には東京営業所の開設、44年には自動車販売関連小会社も発足し、また、環境問題や地域貢献の観点から、平成27年に太陽光発電所も建設しています。

卸売業・建設業としての基盤強化を進める中、平成21年に恩師である有明高専の教授より環境分野での技術開発に関してのお話を頂きました。自社の進化のためには技術開発の必要性を感じており、ファイインバブルの装置の開発に取り組み始めました。

ファイインバブルとは極小の気泡のことで、水の中で発生させることにより、工場の排水処理や水産物の成長促進などの適応事例が報告されています。

開発を進めている最中に、ベトナム国よりエビ養殖場における生産性向上の相談を受けました。ベトナムでのエビの生産高は世界第3位ですが、病害により大きな経済損失を被っている状況になっています。そこでファイインバブルの技術を活用し、養殖場の水質浄化や生物の生理活性

作用を促し、エビの生存率や成長の向上に繋がりたいと考えています。初の海外進出で取り組む課題も大きいものであるため、懸念される事項も多いスタートでしたが、公的機関の支援を受けるなどして、数々の試験・調査を繰り返して、環境にやさしい自然調和型の養殖産業の振興を確立すべく事業を進めています。

このような実績が評価され、今年の6月、経済産業省が発表した全国の「はばたく中小企業・小規模事業者300社」に選ばれました。とてもうれしく思います。

これからも現状に満足することなく高い志をもって、地方の元気な力を発揮し続けたいと思います。



イチョウ! 社員

業務部経理課主任
佐々木 議浩さん

こんな事業まで…
と思うほど幅広く積極的に事業展開する会社に、誇りを感じています。海外進出も手探り状態で、大変な時もありましたが、とても勉強になりました。今年は社内に託児スペースを作りました。皆さんが働きやすい職場環境づくりにも力を入れています。